

モスラ対ゴジラ (1964)

GODZILLA VS THE THING

メディア 映画
ジャンル 特撮 ファミリー
製作国 日本
色彩 Color
時間 89分
初公開日 1964/04/29
公開情報 東宝

【解説】

嵐によってインファント島から巨大な卵が日本に漂着した。成虫モスラと小美人は、卵の所有権を主張する興行師に返還を願うが聞き入れられない。小美人たちが帰途に着いたころ、ゴジラが復活し名古屋を壊滅状態に陥れる。そして卵をも破壊しようとしたとき、成虫モスラが現れた。ゴジラを相手に善戦するも、ついに力尽きて倒れるモスラ。だが、卵からは双子の幼虫モスラが孵り、ゴジラに攻撃を始めたのだった……。

超自然の存在であったモスラが、ここでははっきりと人類の味方として描かれている。それと対比するため、一方のゴジラには力と破壊のみが象徴されている。知性のかけらもない圧倒的な力をもった破壊獣という設定で、怪獣としてのカッコ良さでは、シリーズの中でも出色の出来だろう。また光学合成に頼らず、ギニョールと操演を巧みに使って、ゴジラとモスラの肉弾戦を描ききったのは驚嘆に値する。ゴジラ初登場のシーンでは、地を割って尻尾から出てくるという演出も効果的だった。なお、ゴジラのマスクは眉の部分が白いものに改造された。

【登場怪獣】ゴジラ／モスラ

【クレジット】

監督	本多猪四郎	
製作	田中友幸	
脚本	関沢新一	
撮影	小泉一	
美術	北猛夫	
編集	藤井良平	
音響効果	西本定正	
音楽	伊福部昭	
特技監督	円谷英二	Eiji Tsuburaya
特技・撮影	有川貞昌 富岡素敬	Sadamasa Arikawaw
特技・美術	渡辺明	
特技・合成	向山宏	
アクション	中島春雄	
出演	宝田明 星由里子 小泉博 ザ・ピーナッツ	酒井市郎（毎朝新聞記者） 中西純子（毎朝新聞記者） 三浦（生物学博士） 小美人（伊藤エミ・ユミ）

藤木悠
田島義文
佐原健二
谷晃
木村千吉
中山豊
田武謙三
藤田進
八代美紀
小杉義男
沢村いき雄
田崎潤
佐田豊
山本廉
野村浩三
堤康久
津田光男
大友伸
大村千吉
岩本弘司
丘照美
大前巨
土屋詩朗
熊谷卓三
宇野晃司
古田俊彦
澁谷英男
宇留木耕嗣
越後憲三
権藤幸彦
佐藤功一
安芸津広
岡部正
坂本晴哉
久野征四郎
高木弘
山田圭介
緒方燐作
鈴木治夫
手塚勝己

中村二郎（毎朝新聞記者）
熊山（ハッピー興行社長）
虎畑万造（実業家）
網元
漁民
漁民
愛知県会議員
対策本部長
女教員
インファント島長老
神主
丸田（毎朝新聞社会部デスク）